

石島会計メモ

平成28年5月号



中央区日本橋本石町 4-5-12
友泉本石町ビル 3階
石島公認会計士事務所
(03)3275-1311
発行責任者 石島洋一

役員報酬はがんこ親父？

(文章 石島慎二郎)

日本においては3月決算の企業が約20%と、他の月と比べ圧倒的に多くなっています。3月決算の中小企業では基本的に申告期限が5月末となるため、決算取りまとめが5月に集中し忙しくなるわけですが、役員報酬の決定もこの時期にされることが多くなります。役員給与はどのように決められているのでしょうか。



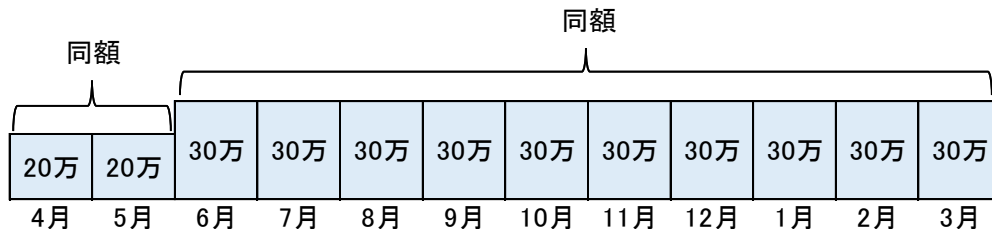
役員報酬の決め方には3つある

税務上、役員報酬は①定期同額給与、②事前確定届出給与、③利益連動給与の3つのいずれかで定めなければ、損金(経費)として認められません。

3つのうち「③利益連動給与」については、有価証券報告書を作成する上場企業などの大企業にしか認められませんから、中小企業としては、①定期同額給与、または、②事前確定届出給与の2択となります。

①定期同額給与とは

定期同額給与は一度決めた月額を毎月払い続ければ経費として認められる、というものです。ただし、原則として決定(変更)できるのは年一度のみです。一度変更してしまうと、来年度まで変更できません。



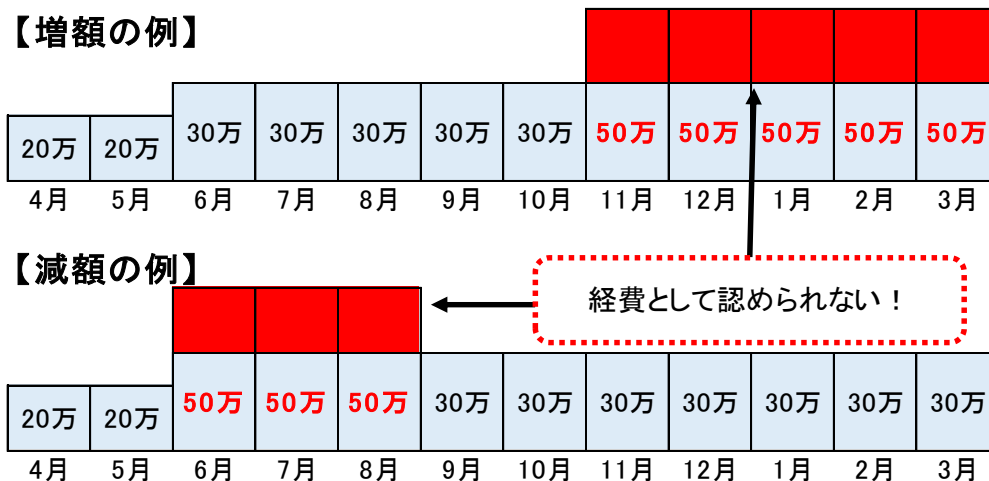
6月から一度だけ変更しているが毎月同額なので経費として認められる

定期同額給与、途中で変えると？

「利益が出たから役員報酬を途中で増額するか役員賞与を支給したい」、「損失が出そうだから役員報酬を減額したい」と途中で思うことがあります。

(裏面へ続く)

しかし、役員の職務が変わったり業績が著しく悪くなっていたりするなどのよほどの事情がない限り、定期同額給与を途中で変えてしまうと、その部分は経費として認められなくなります。増やすのも、減らすのもダメです。



②事前確定届出給与とは

あらかじめ税務署に役員報酬をいつ、いくら支給するかを届出し、実際にそのとおり支給した場合には経費として認めるというものです。反対に言えば、届け出どおりに支給しなかった場合は経費として認められません。

たとえば、12月と6月に100万円ずつ支給すると届け出ていたものの、資金繰りが苦しくなり6月の実際支給額を60万円にした場合、この60万円は経費として認めてもらえないことになります。

届出は、原則として役員報酬を決議した日から1ヶ月以内か、年度開始後4ヶ月のいずれか早い日までに出さなければいけません。

役員報酬の設定は慎重に

当然、会社の経営は生き物ですから計画通りにいくとは限りません。それでも、税務上は、定期同額給与にせよ事前確定届出給与にせよ、事業年度が始まってから数ヶ月のうちに決定しなければならないことになります。

また、仮に計画通りにしていたとしても、不相当に高額なものはそもそも経費として認められないということになっています。

このように、役員報酬はかなりの“がんこ親父”です。税務調査でも厳しく見られますので、変更等を検討される場合は事前にご相談下さい。



豪華客船の船内見学

(文章： 加藤美智子)

私の将来の夢は、「豪華客船」で世界一周！

4月9日、横浜港大さん橋に停泊中のピースボートのオーシャンドリーム号の船内見学会に行ってきました。



オーシャンドリーム号とは



(写真：ピースボートステーション)

見学したオーシャンドリーム号は、総トン数35,265トン、全長205メートル、全幅26.5メートル、乗客定員1,422名、11階建ての船です。マンションのような大きな船ですが、今回は5階～11階が見学コースでした。



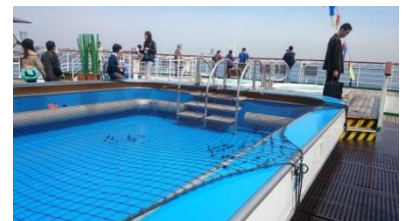
見学会の様子

船室やレストラン、映画を上映したりイベントを開催するラウンジやプールサイドなどを見学しました。

レストラン(右写真)では、朝食と昼食はビュッフェ形式、夕食はコース料理だそうです。100日の乗船中、数回ドレスコードの日があるとか。女性はドレス着用のため、用意しないとイケません。「どんなのにしよう？」今から悩んでしまいます。寄港地で買われるという方も沢山いらっしゃるそうです。



プールは…思ったより小さかったです。泳ぐような広さではなかったですが、プールの横にはジャグジーがありました。ジャグジーは入ってみたいですね。



船室タイプ

船室にはいくつかのタイプがあります。

フレンドリータイプ (若い一人旅の人が主に利用)

一部屋4人2段ベッド 旅行代金 129万円～169万円

ペアタイプ (主に夫婦が利用)

一部屋2人ツイン 旅行代金 210万円～395万円

(上記の料金は104日コースの例)

他にもいくつかの種類のお部屋がありました。部屋の金額の差は窓があるかないか、部屋の広さなどです。

ペアタイプの一番高い部屋は、シャワーではなくバスタブがついていました。部屋にバルコニーもあります。バルコニーのお客様専用のデッキもありスエズ運河を通るときの見学はゆったり観ることができるそうです。

(高くても絶対この部屋が良いですね！)



船内の過ごし方

毎朝、船内新聞が配られます (右写真)。

裏にはその日のイベントが書かれていて、一部有料のものもありますが、ほとんどが無料で参加できるそうです。

ヨガ・ダンス・落語を聞く会・絵手紙・太極拳など盛り沢山です。英会話トレーニングもあるそうです。

慣れてくると、時間配分も上手になり色々な事にチャレンジできるそうです。

私は何にチャレンジしようかしら？太極拳やダンスに挑戦してみようかな！英会話も惹かれます。多趣味になって帰ってきそうですね。



私のもうひとつの夢

北欧航路、南極航路など、年4回程、100日ぐらいのコースがあり、そのほかに11日間や32日間の短いコースがあるそうです。その中で私が惹かれたのは「オーロラシーズンのアイスランドへ！！全25寄港地を訪問」です。

横浜を出航、シンガポール～スエズ運河通航～マルセイユ～バルセロナ～ゼーブルージュ～ロンドン～オーロラベルト圏内(オーロラ観賞チャンス4回)～ニューヨーク～パナマ運河通航～ハワイ～横浜と104日の船旅です。



豪華客船で世界一周の他に夢がもう一つ

オーロラをみること

船室からみることができるそうですので、

いつの日か必ず夢を叶えるぞ！

(でもその前にお金貯めなくては!!)

